



令和8年1月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

輸出総額は2,717億円（対前年同月比6.0%の増加、比率ベース：2カ月連続の増加）、輸入総額は851億円（同5.8%の増加、同2カ月ぶりの増加）であった。差引額は1,866億円（同6.1%の増加）の輸出超過となった。

品目別では、輸出は「金属鉱及びくず」などが減少したものの、「自動車」、「その他の化学製品」などが増加した。輸入は「鉄鋼」などが減少したものの、「自動車」、「木材及びコルク」などが増加した。

地域別では、輸出は「北米」、「中南米」が増加、「中東欧・ロシア等」は減少した。輸入は「西欧」、「アジア」が増加、「アフリカ」は減少した。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	2,717億円	+6.0%	851億円	+5.8%	1,866億円	+6.1%
2カ月連続の増加		2カ月ぶりの増加				

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 自動車	2,619億円	+5.3%	輸入	増加品目	(1) 自動車	761億円	+10.7%
		(2) その他の化学製品	34億円	+74.0%			(2) 木材及びコルク	20億円	+129.6%
		(3) 鉄鋼	26億円	+118.1%			(3) 植物性原材料	7億円	+86.4%
	減少品目	(1) 金属鉱及びくず	7億円	▲44.7%		減少品目	(1) 鉄鋼	30億円	▲28.5%
		(2) 石油製品	8億円	▲22.6%			(2) 粗鉱物	5百万円	▲99.3%
		(3) プラスチック	3億円	▲40.4%			(3) 果実	1億円	▲85.1%
	地域別動向	北米、中南米が増加、中東欧・ロシア等は減少				地域別動向	西欧、アジアが増加、アフリカは減少		

（参考）ドルレートは、156.91円（前年同月比0.2%、0.29円の円高）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。